

各位

株式会社地域デザインラボさいたま

埼玉県の「川の再生推進工事(日高地区河川利活用検討業務)その2」の受託について

りそなグループの地域デザインラボさいたま(社長 青木 大介、以下「ラボたま」)は、埼玉県の「川の再生推進工事(日高地区河川利活用検討業務)その2」を受託しました。2022年度の「川の再生推進工事(日高地区河川利活用検討業務)」(以下、「前業務」)に続き、河川敷の利活用をテーマとした地域課題解決事業の受託は3件目になります。

- **協議会と連携し、「環境保全」と「観光推進」の両立に向けた利活用の実証実験を支援します**

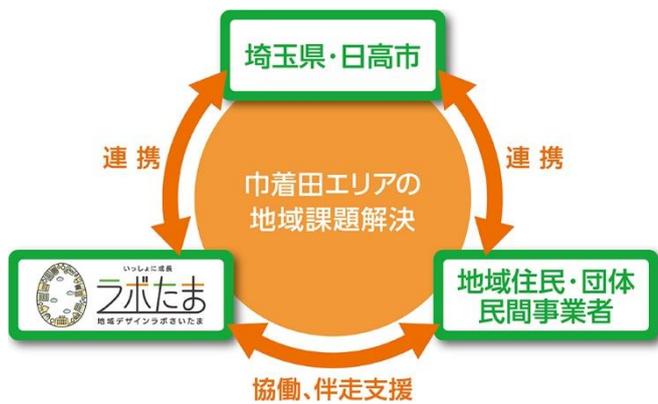
日高市内の高麗川流域に位置する巾着田エリアでは、河川を中心とした観光地域づくりが進んでいます。前業務の結果、日高市中着田利用調整協議会(以下、「協議会」)が設置され、エリアビジョン案に基づく利活用の実現に向けた検討が開始しています。本業務では協議会や地域の皆さま、民間事業者等と連携して、河川利活用に向けた実証実験を支援することで、環境保全と観光推進の両立を推進していきます。
- **「持続性」に重点を置いた河川利活用の在り方の検討を支援します**

協議会や個別の検討部会の運営を支援し、巾着田エリア全体の利活用に必要な取組みを研究するワークショップを開催します。また、民間事業者向けの実地視察会を開催して、民間活力の導入による賑わいの創出や、同エリアの維持管理に関する意見を聴取することで、持続的な河川利活用や観光地域づくりの検討を支援します。

【業務概要】

実 施 業 務	(1) 日高市中着田利用調整協議会の運営支援 (2) 河川利活用の実現に向けた実証実験の実施支援 (3) 民間事業者向け実地視察会の開催 (4) 巾着田エリア利活用ワークショップの開催
---------	---

【イメージ図】



【巾着田の様子】



別紙

【主な自治体への地域課題解決の取り組み】

年月	内容
2021年12月	埼玉県から「川の再生推進工事(飯能地区河川利活用検討業務)」を受託
2022年3月	加須市から「埼玉県済生会加須病院を核とした新たなまちづくりコンセプト策定業務」を受託
2022年4月	越谷市から「企業版ふるさと納税PR等支援業務」を受託
2022年9月	伊奈町から「伊奈町DX推進基本計画策定業務」を受託
2022年9月	宮代町から「須賀小学校地域拠点施設基本構想策定支援業務」を受託
2022年10月	株式会社まちづくり寄居から「地域経済活性化促進アドバイザー業務」および「ソフト事業推進アドバイザー業務」を受託
2022年10月	埼玉県から「川の再生推進工事(日高地区河川利活用検討業務)」を受託
2022年11月	熊谷市の「熊谷市子育て支援・保健拠点施設整備事業」の優先交渉権者に選定
2023年1月	埼玉県から「県営大宮長山団地再生業 事業者ニーズ調査業務」を受託
2023年5月	埼玉県から「令和5年度市町村企業版ふるさと納税支援事業業務委託」を受託
2023年5月	埼玉県から「『(仮称)渋沢栄一起業家サロン』機能等検討調査業務委託」を受託
2023年8月	寄居町から「城南中学校区小中学校集約化・長寿命化検討支援(ワークショップ運営)業務」を受託
2024年1月 (本件)	埼玉県から「川の再生推進工事(日高地区河川利活用検討業務)その2」を受託

以上